



# ♪ おとな ワークショップ



## 【おとなワークショップの内容】

おとな向けワークショップの所要時間は90～150分です。  
「基本的な内容」のほか、  
「基本の内容 (ダイジェスト版)+ 希望のテーマ」構成もできます。

### 基本的な内容

CAP 概要・暴力について・子どもに「権利(基本的人権)」をどう伝えているのか・子どもワークショップの一部紹介 (就学前・小学生など、年齢や発達に応じたプログラムを実演)・エンパワメント・暴力を受けた子どもの心理と対応(話の聴き方)・子どもを守るためにおとなが日常的にできること など。

### しつけと体罰

体罰をした人がよく「しつけのつもりだった」と言うのを耳にします。  
ではどこまでがしつけでどこからが体罰なのでしょう。いいえ、そもそも しつけと体罰は違うのです。  
「中学生暴力防止プログラム」の『体罰について』の部分の内容をお伝えしながら、中学生の反応を紹介し、体罰の問題を考えていきます。

### 性暴力防止(自分の偏りを知ろう)

子どもを性暴力の被害者にも加害者にもしたくはありません。そのためには防止教育が必要です。  
幼児や小学生に対する「CAP子どもプログラム」の性暴力防止部分の紹介と、子どもたちの反応や、おとなに知ってほしい知識をお伝えします。  
また、性暴力を受けた子どもにどう対応したらよいか (言ってはいけないことなど) や 二次被害を与えないこと、また 私たちが「自分自身の『偏り』に気づく」という内容もあり、性についての自分の「思い込みと事実」など、性暴力防止について足元から考えていきます。



# ♪ 内容 あれこれ

## 知的障がいのある子どもの感覚体験

知的障がいのある子どもたちはどのような感覚を持っているのでしょうか。実際に作業しながら疑似体験していきます。体験で得たことは 子どもへの適切な理解の足がかりになります。また、様々な子どもへの適切な対応にもつながります。CAPのSNP(スペシャルニーズプログラム)の一部紹介もあります。

## 小学校へあがる前に知っておきたい10のこと(保護者向け)

子どもの発達って? 「イヤイヤ期」ってなに? ランドセルって(中身が入ると)結構重い?  
幼児期の子どもの発達や特性について学び、小学校へあがる前に「予防」の観点から、保護者が知っておきたいことをお話しします。子ども就学前プログラムも紹介。  
子どもの環境を整えることや、「もしも」の時の対応を学びます!

## 子どもの話の聴き方 (再現ドラマで考えてみよう)

「傾聴は話の聴き方の基本」ということはよく知られています。  
自分の対応が本当に「傾聴」なのか不安に思うことはありませんか?  
「よかれと思って」思い込みで話をきくと、むしろ子どもを傷つけてしまうかもしれません。  
また、性暴力にあった子どもの話の「聞き方」は「傾聴」とは違います。  
子どもの感情や行動のつながりも含めて、整理していきます。



\*その他、いじめについて・虐待防止の基礎知識・中学生向け暴力防止プログラム紹介などがあります。

## 【ワークショップの感想】

- ・ 職場のチームづくりに非常に役に立った。知識を得るだけでなく、お互いの考えを知ることにつながった。(社会福祉関係者)
- ・ 単なる講座ではなく、ワークショップ形式だったので自分の感じ方を認識できたのが良かった。次回は別のテーマで受けてみたい。(小学校 教員)
- ・ え?ランドセルってそんなに重いんですか? 子どもの目線だと おとなってこんなに巨大なんですか? いちいち「目からウロコ」でした。お兄ちゃん(上の子)の時に知りたかった。(保育園 年長さんの保護者)
- ・ 生徒のことをいつも考えていたが、そもそも自分の「かたより」に気づいていなかった、ということに気づいた。生徒に対応する前に、自分を知ることがまずすべきだと確信した。(中学校 教員)

## ワークショップのために こんな工夫してます!

### 前日編

子どもたちが目の前にいると思いながら台本を読む。(目の前にはサポテンだけ)

滑舌を良くするために 家の中で大きな声で歌を歌ったりして喉の筋肉を活性化します(笑)

とにかく睡眠! あとは台本確認。余裕を持って進行できるよう準備する

枕元に台本を置いて睡眠学習です~

猫を相手に練習



## ワークショップのために こんな工夫してます!

### 当日編

夕方までのワークショップの時は注意力を保たせるため 甘いものを持っていきます!

気合い!

迷子癖があるので、時間に余裕を持って出かけます

子ども達のエネルギーについていけるように、明るい服を着てテンション上げて